

第 67 回全日本総合男子ソフトボール選手権岡山予選会 2 日目

期日:2021/4/25(日)

会場:岡山県久米郡美咲町中央運動公園野球場他

代表決定戦第 1 試合

環太平洋大学	0 2 4 2 4 0	12
三菱自動車水島	0 0 0 0 0 0	0

環:景山(2 回)井上(4 回) — 岩松(3 回)宮平(3 回)

三:木下 — 奥川

本塁打:奥間、谷口(美)、中島(以上環)

二塁打:山本(環)

戦評

2 回表、この回先頭の 5 番岩松がセンター前で出塁し続く 6 番奥間が 1-1 からライトスタンドへ弾丸ライナーのツーランホームランを放ち 2 点を先制。

3 回表、1 番中村が痛烈なセンター前ヒットで出塁、2 番井上(裕)が四球を選び無死 1.2 塁、続く 3 番轉法輪がセンター前で無死満塁のチャンス。ここで 4 番谷口(美)が粘って球目をセンターバックスクリーンへグラウンドスラムとなる満塁ホームランを叩き込んで 4 点を追加し 6-0 とリードを広げた。4 回には代打攻勢、9 番代打の中島が四球、1 番代打竹吉がレフト前、2 番代打松田もレフト前で満塁として 3 番代打山本がセンター前に弾き返して二者が生還し 8-0 と大きくリード。5 回表、代打植田が四球で出塁、二者が倒れて 2 死 1 塁となったが 9 番中島が 1-2 から右中間スタンドへツーランホームランを叩き込み 10-0。2 番松田がライト前ヒット、3 番山本が 2 打席連続のタイムーとなる右中間突破のタイムリーツーベースヒットで 12 点目。

守っては先発景山が 2 回を 5 奪三振。代わった井上(裕)が 4 イニングを 2 四球の走者を許したが 6 奪三振の力投でヒットを許さず完封リレーで 12-0 で勝利し岡山県代表となり中国地区予選へコマを進めた。